

ほちほちにか

2021年9月 日
桜井谷小学校
6年図工通信 第5号
発行者：



運動会に向けて～法被編～



2学期最初の作品は、法被の背文字描き。運動会で南中ソーランを踊る時に着る法被です。

いきなり法被に文字を書くのではなく書くための下準備が細かい作業で大変なのです。

① ワードで、字体を行書体に設定して漢字一文字を巨大印刷！

数ある候補の中から、悩み過ぎてなかなか1つに絞れない子もいましたが、それぞれ理由をもって字を選んでいました。自分の名前の漢字や、ソーランに向けての気合いを感じる漢字などみんなそれぞれでした。

② 印刷した字をアートナイフでくりぬく

選んだ字によって難易度も変わりますが、この作業が難しい！しかもとても重要！くりぬいた黒のパーツが必要なのではなく、くりぬいた型が必要なので、「田」や「日」のように隙間が多い部分が含まれている字は細かいパーツが多くて苦戦していました。丁寧にくりぬくこと、そしてくりぬいたパーツを失くさないこと。行書体なので、どんな字も丸みがあってアートナイフの細かい動きが重要になるのです。

③ 法被に型紙を固定して、いざデザイン！！

細かいパーツも含めて字の形に合わせて型紙をセッティングしたら、白のポスターカラー（水に強い絵の具）をのせていきます。「めっちゃ緊張するー！！」「誰かがやるん見てからやろ～」など最初の一筆を入れるのを躊躇して微笑ましかったです。型にインクをのせたら、型紙を外し字の形を整えます。

その後、子どもたちが大喜びで取り組んでいたのがインク飛ばし！字の周りに残ったインクを飛ばし雰囲気を出します。いい感じにインクが飛び散りかっこよさ倍増！

黒の生地に青のラインの入ったかっこいい法被に、白の文字でくっきりと力強い背文字が入りました。本番で、この法被を着て力強くソーラン節を踊る姿を見るのが楽しみです。乾いた法被を見て、自然に羽織ってお互いの背中を見合っている姿が見られて嬉しかったです。ハンガーの用意をしてくださりありがとうございました。次は大漁旗をクラスで作っていきます。クラスごとにどんな旗になるのか楽しみです。牛乳パックのご協力もありがとうございました。

